



近畿運輸局 鉄道部 監理課 鉄道駅利用環境改善係長 【事務官】平成25年10月入局

略歴

平成28年10月 近畿運輸局 総務部 人事課

平成30年10月 奈良運輸支局 企画輸送・監査部門

運輸企画専門官

令和3年4月 奈良運輸支局 登録部門 自動車登録官

令和5年4月 近畿運輸局 鉄道部 監理課
鉄道駅利用環境改善係長

近畿運輸局に入局したきっかけ・理由は何ですか？

最初から近畿運輸局を志望していたわけではなく、他省庁や地方自治体の採用試験を受けていたが最終合格できず、手遅れと思いつつ採用面接を行っている省庁を探していたところチャンスくれたのが近畿運輸局でした。

現在はどんな業務に携わっていますか。

鉄道等の運賃及び料金に関することや高齢者・障害者等の鉄道利用の環境改善に関すること、鉄道等の業務監査を担当しています。運賃・料金に関することで具体的に言うと、鉄道事業者の運賃の認可申請や届出を受け付けています。近年のコロナ禍により、鉄道需要は大きく落ち込みました。

さらに地方民鉄においては、従前からの需要の低迷に加えてコロナ禍によってこれに拍車がかかるなど、その経営環境は一層厳しさを増しています。徹底した経営努力を続けていますが、安全性確保のため、既存設備を適切に維持更新する必要があることに加え、駅改良等利便性の向上、バリアフリー設備の拡充、快適で安全な新車両の投入などのサービス改善にも取り組む必要があることから、運賃改定を申請する事業者が増えています。



これまで携わった中で印象に残っている仕事を教えてください。

前所属の奈良運輸支局登録部門では、自動車の登録申請窓口を担当し、そこで令和5年1月から始まった電子車検証の導入に携わりました。自動車登録関係では大きな改革であり、厳しいスケジュールの中、機器のテストや新システムの理解に苦労しながらも一生懸命準備を進めました。不安ばかりのスタートでしたが大きなトラブルもなく、例年一番忙しくなる年度末もなんとか乗り切ることができました。

近畿運輸局の魅力って何だと思いますか？

分野の幅広さは大きな魅力だと思っています。

船舶、鉄道、自動車で大きく分かれてますが当然取り扱う法律も異なりますし業務内容も様々です。さらに公共交通関係や観光関係の部署もあり、船舶、鉄道、自動車それぞれ大きく関わってきます。慣れるというか自分の関係する法令等のある程度理解するまで苦労することも多いですが、いろんな分野のことを勉強できるのはとても楽しいです。私にもまだ携わったことのない分野があるので、いつかはその分野に携われたらいいなと思っています。

最後に、国家公務員を目指す受験生へ熱いメッセージをお願いします。

国家公務員といってもいろんな官庁があり、業務内容もそれぞれの官庁でいろいろあります。すべて調べるのは難しいと思いますが、いきなり希望省庁を絞るのではなくできるだけ多くの官庁について調べてもらったり、説明会などで話を聞いてもらった方が良いでしょう。その中で一番興味がある、やりたい業務があるところが近畿運輸局であればうれしいです。

